

# CBW内のすべてのデバイスを工場出荷時の状態にリセット

## 目的

この記事の目的は、Cisco Business Wireless(CBW)ネットワークですべてのアクセスポイントを同時に工場出荷時の状態にリセットする方法を示すことです。

## 適用可能なデバイス | ソフトウェアバージョン

- CBW140AC | 10.8.1.0 ([最新バージョンをダウンロード](#))
- CBW141ACM (国内未提供) | 10.8.1.0 ([最新バージョンをダウンロード](#))
- CBW142ACM (国内未提供) | 10.8.1.0 (最新版をダウンロード)
- CBW143ACM | 10.8.1.0 ([最新バージョンをダウンロード](#))
- CBW145AC | 10.8.1.0 ([最新バージョンをダウンロード](#))
- CBW240AC | 10.8.1.0 ([最新バージョンをダウンロード](#))

## はじめに

CBWファームウェアバージョン10.8.1.0では、Webユーザインターフェイス(UI)を使用して、すべてのアクセスポイント(AP)とメッシュエクステンダ(ME)を同時に工場出荷時の状態にリセットできるようになりました。

工場出荷時のデフォルトのリセットでは、変更されたすべての設定が消去され、デバイスは元の設定に戻ります。CBW APのリセットの詳細については、「[CBW APを工場出荷時のデフォルト設定にリセットする](#)」を参照してください。

## すべてのデバイスを工場出荷時の状態にリセット

### 手順 1

プライマリCBW APにログインします。

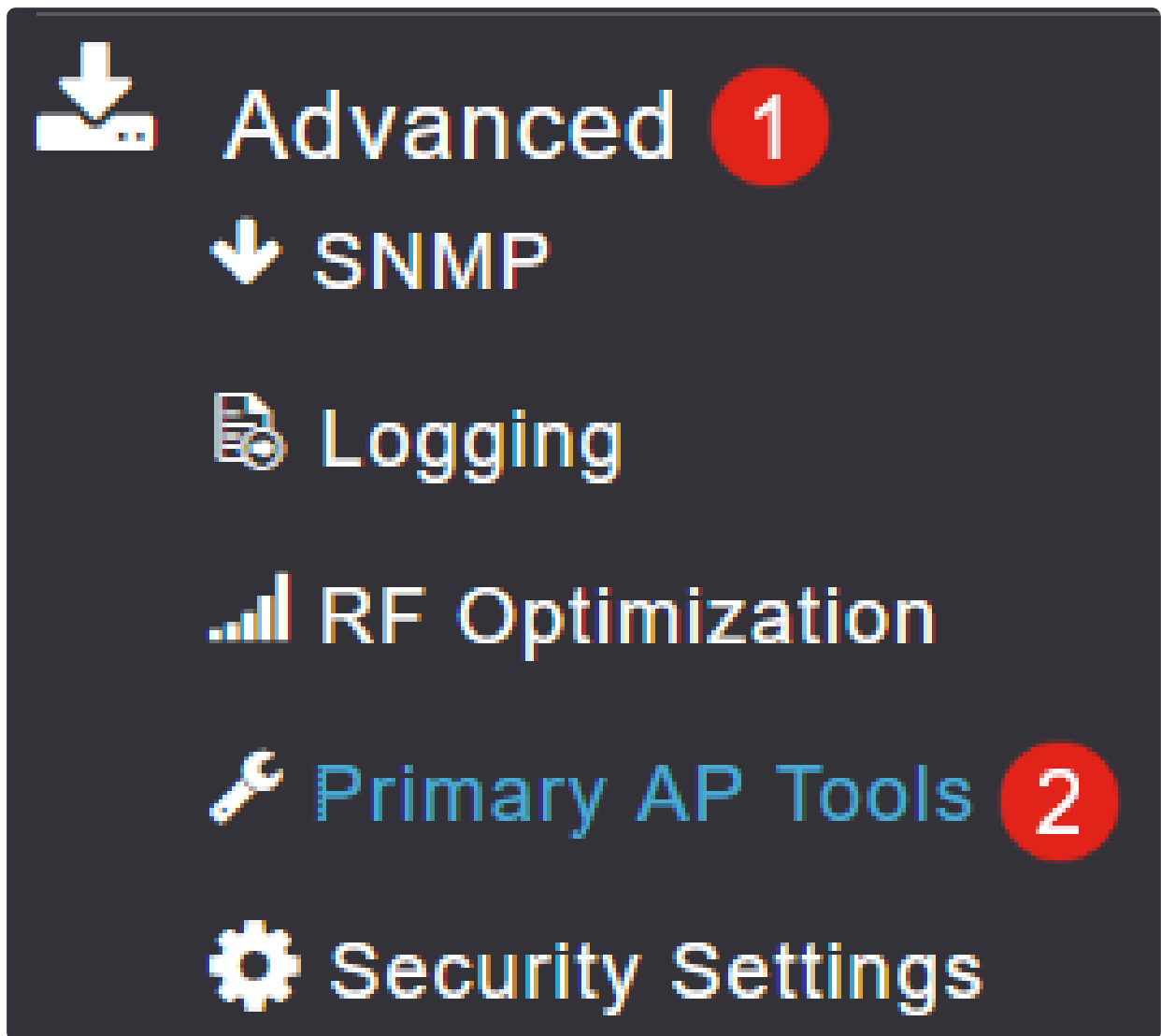
# Cisco Business Wireless Access Point

Welcome! Please click the login button to enter your user name and password



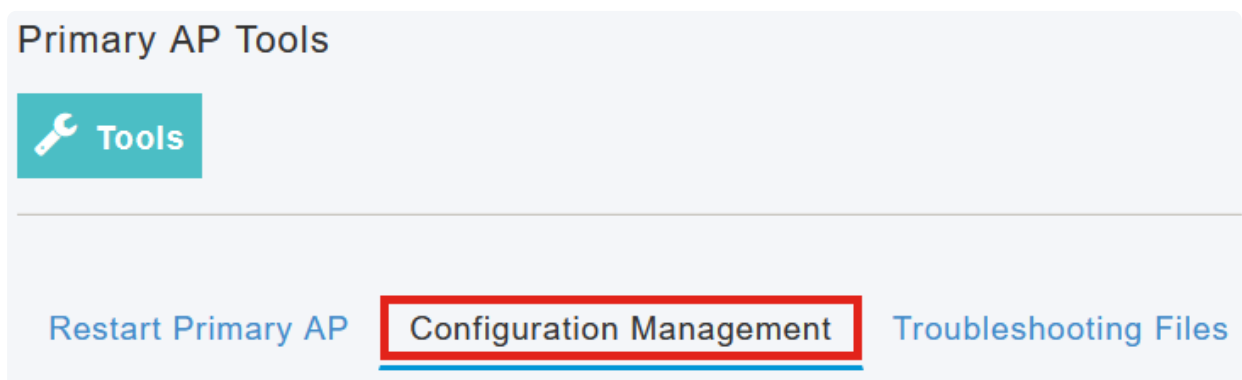
## 手順 2

Advanced > Primary AP Toolsの順に移動します。



### 手順 3

Configuration Managementタブを選択します。



### 手順 4

Factory Default All APsボタンをクリックして、ネットワーク内のすべてのAPとMEをリセットします。

## Reset to Factory Default Settings

Clicking on Reset to Factory Default Settings button below will erase the existing AP configuration and values. To configure Primary AP again, connect to the "CiscoBusiness-Setup" SSID and access the Set AP" button and to reset all the APs connected to the Primary AP (inclusive) simultaneously, click on "F

Factory Default Primary AP

Factory Default All APs

### Note:

工場出荷時のデフォルトのプライマリAPオプションでは、プライマリAPのみがリセットされます。

## 結論

その分だけ簡単です！ネットワーク内のすべてのCBW APとMEを工場出荷時のデフォルト設定にリセットできました。

CBWについてさらに記事を探しているなら、以下のタグをクリックしてください。

[よく寄せられる質問 \(FAQ\)](#) [Radius Firmware Upgrade](#) [RLAN アプリケーションプロファイリング](#) [クライアントのプロファイリング](#) [プライマリAPツール](#) [Umbrella](#) [WLANユーザ](#) [Logging](#) [トラブルシューティング](#) [Rogues](#) [干渉源](#) [構成管理](#) [ポート設定](#) [メッシュモード](#) [CBWメッシュネットワーク](#) [へようこそ](#) [電子メール認証とRADIUSアカウントिंगを使用したゲストネットワーク](#) ([「トラブルシューティング」](#)) [CBWでのDraytekルータの使用](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。